

令和7年7月16日

保護者 様

北九州市教育委員会
北九州市立飛幡学校
校長 村田 雄嗣

北九州市版ラーケーション「kitaQ（休）まなぼっちゃ」について

盛夏の候、保護者様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より、学校教育及び教育委員会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、北九州市では令和7年8月26日（火）より、北九州市版ラーケーション「kitaQ（休）まなぼっちゃ」をスタートします。

ラーケーションとは、子どもの学び（ラーニング）と休暇（バケーション）を組み合わせた造語で、「kitaQ（休）まなぼっちゃ」は、北九州市版のラーケーションです。

教育委員会では、令和6年に「北九州市こどもまんなか教育プラン」を策定しており、本プランのミッションである『様々な経験や挑戦ができる場を整える』、『社会全体で子どもを見守り、健やかに育む環境づくり』を進めており、その一環として導入します。

具体的には、平日（登校日）に、子どもが保護者等とともに校外での体験活動を行うなど、一緒に学んだり活動したりする場合、校外での自主的な学びと捉え、学校に登校しなくても「欠席」とはならず、「出席停止・忌引等」と同じ扱いとする制度です。

本制度を利用する場合は、保護者等の休暇に合わせて、事前に学校に連絡を行ってください。その他詳細については、添付の資料をご覧ください。

※ 本校では、ラーケーションの取得除外日のお知らせを8月25日までに本校HP（<https://www.kita9.ed.jp/tobihata-j/>）にてお知らせいたします。

※ 保護者等…原則は保護者ですが、保護者が同意した成人も含みます。

（例）父母、祖父母、成人した兄・姉等、所属クラブの指導者等

内容に関するご質問等がございましたら、教育委員会学校教育課（093-582-2368）にお問い合わせください。